

はじめに

筑紫野市長

藤 田 陽 三



私たちが暮らす筑紫野市は、先人が築き上げた歴史的、文化的遺産を承継しつつ、市域の東西には緑豊かな自然が満ち溢れ、市域の南北には広域的な交通基盤が形成された、交通利便性の高い都市として今もなお成長を続けています。

近年、本市を取り巻く社会・経済情勢は、少子高齢化、地球規模の環境問題、都市経営に対する財政的制約の高まりなどから、大きな転換点を迎えており、時代の変化に対応し、持続的に発展する必要があります。

このような状況を踏まえ、本市では、平成 11 年 3 月に目標年次を平成 27 年とする「筑紫野市都市計画マスタープラン」を策定し、計画的なまちづくりを進めてきました。本市の全事業を体系的に捉えた「第五次筑紫野市総合計画」と市域の土地利用を定める「筑紫野市国土利用計画」との整合性を図りながら、「活力あふれ自然と都市が調和した 安全で安心して暮らせる まちづくり」を基本理念とした、「第二次筑紫野市都市計画マスタープラン」を策定するに至りました。

今後、この「第二次筑紫野市都市計画マスタープラン」を本市における都市づくりの基本方針として、将来都市像、土地利用、交通体系などの位置付けを行い、市民や事業者の皆様とともに、さらに魅力ある都市づくりを進めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、市民アンケート調査、地域別懇談会やパブリックコメントなどを通じ、貴重なご意見をいただきました市民及び関係者の皆様をはじめ、熱心なご審議をいただきました筑紫野市都市計画審議会委員及び筑紫野市都市計画マスタープラン策定会議委員各位に対し、心から感謝申し上げます。

平成 28 年 3 月